

こどもの遊び場等に関するアンケート・ヒアリング調査結果の概要①

調査名	さばえ遊び場アンケート調査	鯖江市政に関する市民アンケート	さばえ遊び場フェス事業実施報告	市長と子育て世代の市民との座談会	にじいろフェスタアンケート	子育て応援フェスタアンケート	第2期子ども・子育て支援事業計画中間年度アンケート	吉川地区市長とママカフェ	
アンケートの概要	調査対象者	福井県内の居住経験者(71%が鯖江市民)	16歳以上の鯖江市在住の方1000人を無作為抽出	未就学児とその家族	鯖江市の子育て層の方	にじいろフェスタ参加者	子育て応援フェスタ参加者	鯖江市内の小学2年生の保護者 鯖江市内の保育所(園)、こども園、幼稚園の年中児の保護者	吉川地区子育て支援ネットワークメンバー
	回答者人数	478人	502人	1,920人	延べ意見数20件	133人	98人	小学2年生の保護者:462人/1220人 保育所(園)、こども園、幼稚園の年中児の保護者:231人/580人	延べ意見数21件
	実施時期	2021年3月27日～2022年3月20日	2022年度	2022年10月22日～23日	2022年12月20日	2023年6月11日	2023年7月29日	2022年10月25日～12月31日	令和4年10月28日
	概要	鯖江市内のママ・パパ有志による市民団体が全天候型の遊び場のニーズを把握するためにアンケートを実施	総合戦略に対するアンケートの中で屋内遊戯施設についてアンケートを実施	鯖江市内のママ・パパ有志による市民団体が全天候型の遊び場整備事業に向けた実証実験イベントを実施し、イベント参加者の全天候型の遊び場に対するニーズを把握するためにアンケートを実施	市長と子育て世代の市民との座談会を実施	にじいろフェスタ参加者へのアンケートを実施	子育て応援フェスタ参加者へのアンケートを実施	子育て支援策を考えるため、子育て中の市民に対し子育て支援に関する意見収集のアンケートを実施	市長と吉川地区子育て支援ネットワークメンバーとの意見交換会を実施
鯖江市に不足している施設、充実してほしい要素	天候に関わらず利用しやすい			母親や父親同士で情報交換できる場がもっと欲しい。				雨の日や雪の日に遊びに行くところや一時預かりしてもらえるところが少ない	
	こどもが体を使って遊べる環境(空間・設備・道具)が充実			生まれたばかりの子どもを連れていく場、イベントが少ない				世代間交流できる場があるといい	
	こどもが創作(工作・お絵かき・ものづくりなど)のできる設備・道具・キットが充実			土日も支援センターに子どもを預かってほしい				子育て中のパパの居場所がない	
	こどもの教育にとって良い設備・道具・仕掛けが充実			室内の遊び場が少ない				中学生、高校生のお子さんを持つママさんの居場所がない	
				西山公園バンダランドのエレベーターや緩やかな坂道の整備				土日の遊び場がない	
親自身が楽しむための要素	飲食物がある							子供を預けて、自分の時間が持てるような環境	
	こどもの見守りスタッフがいる								
	知人・友人と一緒に行きやすい								
	運動できる何かがある								
	新しいことを学習できる何かがある								
屋内遊戯施設の利用者の想定		小学校高学年(12歳まで)					小学校低学年(9歳まで)		
		小学校低学年(9歳まで)							
		保育園・幼稚園児(6歳まで)					小学校高学年(12歳まで)		
鯖江市の特色を出すための遊具・サービスのテーマ		レッサーバンダ					レッサーバンダ		
		眼鏡・繊維・漆器					眼鏡・繊維・漆器 体操		
遊び場に求める機能			0歳も安心して遊べる場所						
			常設の遊具があって自由に遊べるスペースがたくさんある						
			年齢ごとに楽しめる部屋や空間をわける						
			こどもの創作力を伸ばせるあそび						
			トランポリン・バランスボール・マット運動等						
			壁がなく深い屋根のあるスペースで雨天時でも遊べる 学べるイベント 子供が体を思いっきり動かせる						
興味が残った記憶に残った遊びや体験の内容			バランスボール		手形足型コーナー	人形劇コーナー			
			モクモク学園		段ボール迷路コーナー	段ボール迷路コーナー			
			リュースブラール		サーキットコーナー	木のおもちゃコーナー			
			木のおもちゃ広場						
屋内遊戯施設に欲しい遊具					大型複合遊具	大型複合遊具			
					木のおもちゃ	エア遊具			
						ボールプール			
						木のおもちゃ ネット遊具			
遊具以外の遊び機能		体操など軽い運動ができる			鬼ごっこやボール遊びがで	鬼ごっこやボール遊びがで	体操など軽い運動ができる		
		みんなで工作ができる			みんなで工作ができる	みんなで工作ができる	鬼ごっこやボール遊びができる		
		シアタールームで映画などが見れる			親子で料理ができる	親子で料理ができる	みんなで工作ができる		
		鬼ごっこやボール遊びができる							
遊び以外の機能		同年代の子どもがいる保護者と交流ができる	飲食のできるスペース・ブース		同年代の子どもがいる保護者と交流できる	同年代の子どもがいる保護者と交流できる	飲食ができる		
		子育てに関する知識や情報を得られる	親同士の交流の機会		子育て世帯に関する知識や情報が得られる	子育て世帯に関する知識や情報が得られる	子育てに関する知識や情報を得られる		
		子育てや発育に関する相談ができる			飲食ができる	飲食ができる			
		飲食ができる							
その他			予約とかせずにふらっと立ち寄りやすい場所						
			無料で遊べる						

こどもの遊び場等に関するアンケート・ヒアリング調査結果の概要②

調査名		市職員アンケート	市職員座談会	ハーバースデー座談会	PTA座談会	サバヌシ総会 ワークショップ
アンケートの概要	調査対象者	市職員	市職員	ハーバースデー参加者、立待地区子育て支援ネットワークスタッフ、子育てマイスター、子育て支援センターにじいろスタッフ	市保育協議会、市PTA連合会、市PTA連合会副会長、子育て委員長	サバヌシ総会メンバー
	回答者人数	310人 (内市内は213人)	男性職員：8名 女性職員：6名	ハーバースデー参加者：4組 各団体：6名	8名	
	実施時期	2021年11月2日	2021年11月29日	2021年12月15日	2021年12月21日	
	概要	新たな遊具施設整備に対する意向を把握するためにアンケートを実施	仕事と育児の両立、育児パパ・ママにとって必要なサービス、子どもが屋内で遊べる機能を持つ施設の整備について座談会を実施	育児をする上で心がけていること、育児ママにとって必要なサービス、子どもが屋内で遊べる機能を持つ施設の整備について座談会を実施	仕事と育児の両立、子育て中の皆さんにとって必要なサービス、子どもが屋内で遊べる機能を持つ施設の整備について座談会を実施	市民主役所構想についてワークショップを実施
鯖江市に不足している施設、充実してほしい要素	子どもたちが思い切って走り回ることができる空間	華々しい施設の整備よりも、芝生が整備された安全な公園があるといい	雨や雪の日でも使える屋内の遊び場	男性用トイレのおむつ交換台		
	紙芝居や人形劇などイベントができる場がほしい。		屋根付きの公園	料金が安く遊べる施設		
			使わなくなったオムツを寄付できたり、他のメーカーのオムツを1枚単位でお試し使用できる施設	公園の遊具が充実していない		
				西山公園は階段や急な坂のため、ベビーカーでは行きにくい		
				子どもが遊びやすい公園が欲しい		
				だるまちゃん広場のように、見渡しがいいところに遊具があるような遊び場があるといい		
親自身が楽しむための要素	親がくつろげて楽しめるスペースがあって、子どもとの距離が離れず見守れる設備		コーヒーや温かいものが飲めて休めるようなスペース		子どもをちょっとだけあずかってくれて自分の活動ができる	
					若いママ・パパたちが子育てを楽しめる場所	
遊び場に求める機能	体を使って遊べる遊具				子どもが遊べる場所	
	年齢に合わせて遊べるスペース					
	飲食スペース					
屋内遊戯施設に欲しい遊具	大型複合遊具					
	トランポリン					
	すべり台					
	クライミング					
遊び以外の機能	子育て世帯に関する知識や情報が得られる	クッキングスタジオや昔遊びのように、親子と一緒に学べるような体験型の機能があるといい			親じゃない誰かが遊び方を教えてくれたり、働いている大人の姿を子どもたちが見て、自分も大きくなったらこうなりたいと思ってもらえ、大人たちも見られて喜べるような場ができたらい	カフェコーナー（キッズスペース、小さい子連れOK）
	同年代の子どもがいる保護者と交流できる	プログラミングが体験できる機能				フリーWi-Fi
	幼児だけでなく小学生、大人も楽しめるゾーンがあれば、雨の日の遠足利用も期待できそう	親が休憩できて、上の子どももゆっくりできるような、近くで子どもを見守れるようなスペース				宿題を見てくれる場所、勉強する所
	子供と大人が利用できるトイレを設置してほしい					子どもも集える場
その他	ポーネルドとか知育エンターテイメントをやっている企業に相談したらよい	監視員みたいな人を常駐してほしい	オムツ交換台のところに、オムツを捨てる場所があるといい	子どもが遊ぶ場所としては、見通しが良く、イトインでき、休憩できるといい	人と人が出会える場、対話ができる場	
	時間ごとにスペースを分けて安全に遊べるようにする	障がいを持つ子どもと一緒に遊べるような公園や屋内遊戯施設	オムツ替えコーナーの天井に動画が流れる	外で遊ぶ場所、屋内で遊ぶ場所、おじいちゃんおばあちゃんに昔遊びを覚えてもらえる場所があったりと、遊びが選べて集える場所があるといい	NPOセンター初心者、鯖江市民活動交流センター	
	公園全体として、飲食スペースなり軽食を食べられるお店はそばにつくるべき				施設には、見守りができる大人が多くいると安心	サークル活動的なイベント、つながり
	にじいろのように保育士さんがいて下さると安心					健康なごはんが食べられる場所
	小学生ぐらいまでが使える施設があると、幅広い年代の親子にも満足してもらえる					
	0歳から120歳までみんなが来れる「多世代交流推進」、「おもちゃ美術館」の方が相応しい					
	遊具はオリジナル（鯖江バージョン）、お土産コーナーの設置（地場産など）、高齢者の方が軽運動等できるスペースもあるといい					
	夏に水遊びができるスペース（屋外）					
	眼鏡・漆器・繊維を使った遊び場とかモノづくりができる場所					
	体が動かせるだけでなく、創作したり遊びながら学べる施設					